

2017年8月1日

高等教育キーパーソン各位

地域科学 KKJ セミナーニュース 463
産学官連携リスクマネジメントの具体方策
～法令遵守／技術流出防止／利益相反／知財管理～
ご参画・ご派遣のお願い

科学イノベーションの活性化に向け、大学における産学官の連携は分野を問わず、グローバルに加速しております。各大学におかれてはリスク管理への危機感を有しながらも、有効な体制と運用をなしてはおりません。

特に、海外の大学・研究機関・企業・政府等との共同研究・受託研究においては、重要テーマであります。

文科省では、「大学等における産学官連携リスクマネジメント検討委員会」を設置し、昨年3月に「大学等における職務発明等の取扱いについて」をまとめ、マネジメントモデルを作成しています。また、「産学共有特許」における「新契約モデル」の試行をスタートさせます。

本セミナーでは、産学官連携に伴うリスクマネジメントの分野に係る3人のベスト講師から論展を賜ります。

弁護士の林氏からは、法的対策の視点から、産学官連携の共同開発における留意点、職務発明に関する管理体制や秘密管理・情報セキュリティ、そして契約実務上の要点について、ご講義を賜ります。

三重大学の狩野氏からは、秘密情報管理・営業秘密管理、安全保障輸出管理による技術流出の防止のマネジメントについて、さらに中小規模の大学における体制や運用の実際について、ご報告を賜ります。

東京医科歯科大学の飯田氏からは、産学官連携での研究活動における、大学と企業の利害の衝突に係る組織としての利益相反マネジメントモデルとともに、その具体的な実践について、ご報告を賜ります。